



仙台市役所 ✧ しごとセミナー

Self-introduction

職 種

高校卒程度・事務

採用年度

平成26年度

所 属

青葉区区民部総務課

出身

福島県いわき市

経歴①

平成26年 高専卒業

経歴②

平成26年 仙台市入庁 財政局市民税課に配属

経歴③

令和元年 総務局秘書課に異動

経歴④

令和4年 青葉区総務課に異動

なぜ公務員を目指したのか？

- 震災の時に、市役所の大事さを実感。自分も地域の助けになりたい
- 地域と一番近い距離で、まちづくりに携わりたい

なぜ仙台市に入庁したのか？

- 仙台市が好きで、職員として仙台市を盛り上げたい
- 政令指定都市のため、大規模かつ業務の幅が広く、様々な経験が積める

青葉区総務課

青葉区役所における事務事業の総合調整、区役所庁舎管理、予算決算や契約事務などのほか、青葉区選挙管理委員会事務局選挙課として選挙事務も行っています。

担当業務

- 予算決算業務: 区役所予算の管理・調整
- 総合調整業務: 区内各課との連携・調整
- 窓口・執務室改善業務
- 選挙業務(主に不在者投票)



国分町通
Kokubuncho-dori Avenue



大変だったこと

- 様々な部署との調整役となり、業務の相談を受けることが多く、一筋縄ではいかない案件や、解決策に悩むことがある
- 選挙期間中は、総務課全体の業務量が大幅に増加し、ミスが許されない業務というプレッシャーがある

仕事のやりがい

- 調整の結果、業務が円滑に進むとき
- 選挙という民主主義の根幹となる業務に携われること
- 青葉区役所としての舵取りを目の前で見ることができ、今後の展開に携われること

入庁前に抱いていたイメージとのギャップ

ギャップ①

若手でも、職場・業務に対しての意見等を反映できる

→「固い職場」というイメージを持っていたが、どの部署でも、若手の意見を積極的に取り入れてくれ、風通しが良い環境だと感じる

ギャップ②

休暇の取得しやすさ、福利厚生の充実

→1時間単位で休暇がとれ、プライベートと仕事の両立がしやすい
福利厚生で、温泉やフルーツ狩り、スポーツ観戦などがお得に行ける



5 ある1日のスケジュール

AM

8:30

出勤・メール確認

10:00

資料作成など内部業務

9:00

区内ミーティング

11:00

関係課とのミーティング

PM

12:00

お昼休憩

15:00

記録作成など内部業務

13:00

係内ミーティング

17:15

退勤

6 ワーク・ライフ・バランス

取得した休暇制度など

結婚休暇(7日)、夏季錬成休暇(5日)、有給休暇(1時間から取得可)

休日の過ごし方

友人や家族等と、旅行やドライブ、好きなアーティストのライブに行ったり、美味しいものを食べに行きます 🍴🍴



多様な事業に携われる

職場異動により、全く異なる業務に携わることも多くあります。政令指定都市のため、事業自体が大規模な場合も多く、チームで事業を進めて達成できた時には、大きな達成感を感じます。

市民生活に直結する業務

市民生活に直接つながっていることを実感しやすい業務が多く、それが仕事のやりがいにも繋がります。

仙台市は、地域に寄り添いながら様々な挑戦ができる場です。

仙台市が好きな方、より良くしたいと思う方、
皆様のご応募をお待ちしております！